

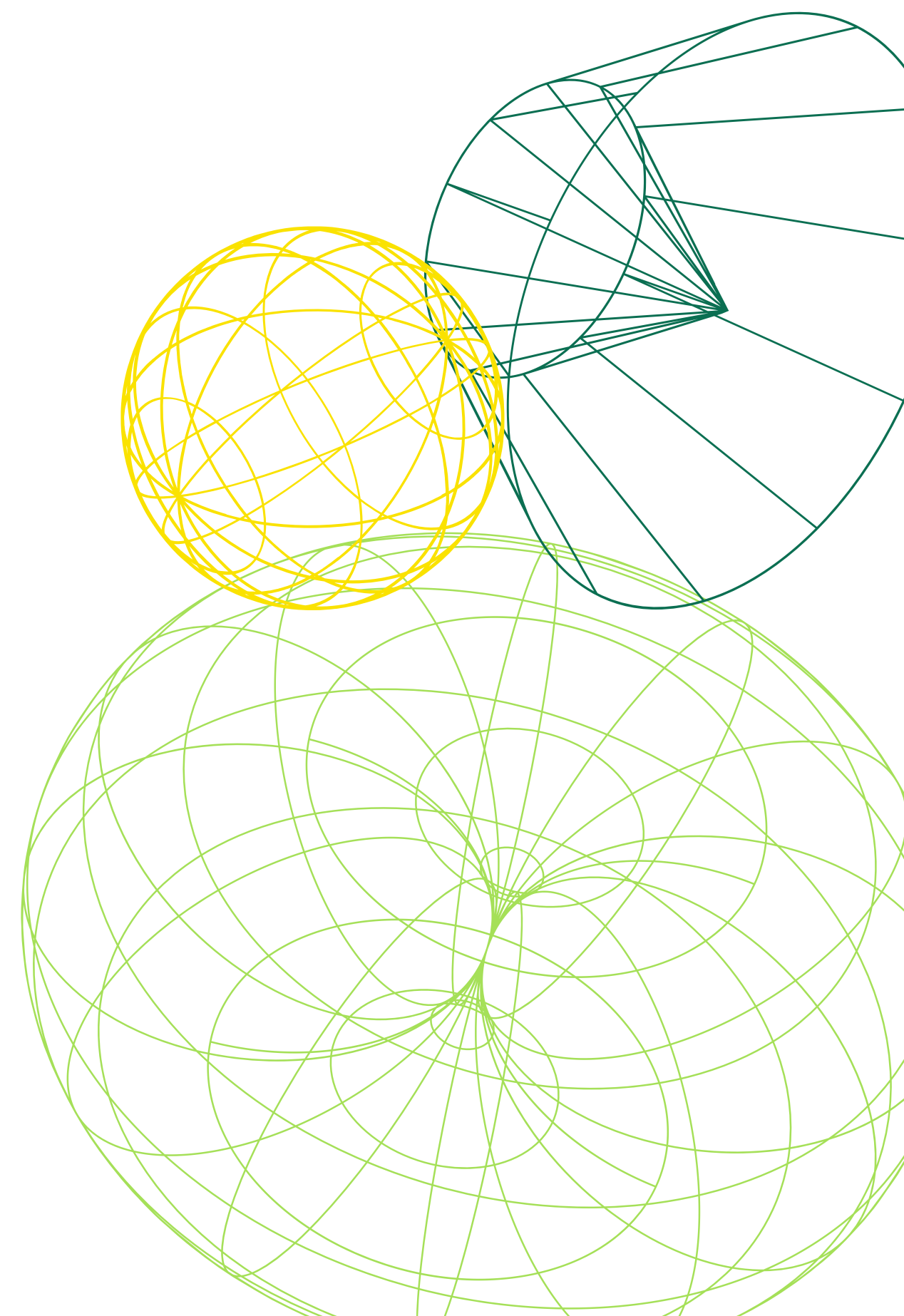


株式会社 松尾宮崎

DX経営による企業価値向上に向けて

経営ビジョンとDX戦略

2025年12月19日



CONTENTS



- 01 DXの方針
- 02 DXの戦略
- 03 DX戦略推進に必要な体制/人材
- 04 DX戦略推進に必要なITシステム環境整備
- 05 DX戦略の達成度を測る DXの指標(KPI)
- 06 DX戦略に関する 経営者メッセージ
- 07 DX戦略の前提となる サイバーセキュリティ対策

01 DXの方針

スマートファクトリーに向けたチャレンジの推進

A

情報管理の効率化

- ・システムを活用し生産計画やプロセスの最適化
- ・作業データ分析による品質の向上

B

生産活動の最適化

- ・IoT、AI、ロボット活用による無人稼働
- ・生産性向上による工数低減



経営基本方針

経営理念（可能性・改善・進歩）のもとに

経営基本方針の**1・2**に基づきDXの方針を策定



- 1** Q・C・Dを継続的に改善し安全安心なモノづくりができる仕組みを構築する
- 2** 新たな分野へチャレンジする体制を構築する
- 3** 南九州を基盤とし、自立した生産活動を目指す
- 4** 環境に配慮し、愛され親しまれる企業として地域社会に貢献する
- 5** 法規制、各種協定およびその他当社が同意する各種要求事項を遵守します

02 DXの戦略

A

1

生産計画やプロセスの最適化

- 生産活動に必要なリソース（材料、設備、作業者など）の最適化に向け、常に状況の把握を行い、的確な指示を展開
- 在庫管理、工程管理、原価管理

2

品質の向上

- 設備の稼働状況や作業状況をデータで把握・分析し発生している問題へ対処する
- トレサビリティ管理により不良原因を早期に特定し、被害を最小限に抑える

B

1

無人稼働

- 製品トレイ投入・排出の自動化
- 製品の構内自動運搬
- 検査工程の自動化
- 樹脂材料の再生材・分配供給のシステム化

2

生産性向上による工数低減

- 設備の異常をセンサーにより検知し未然に処置する
- 設備異常をモード別にデータ収集し、それを元に改善（ピックアップ改善）

03 DX戦略推進に必要な体制/人材

推進体制

2023年2月、DX推進チームを結成

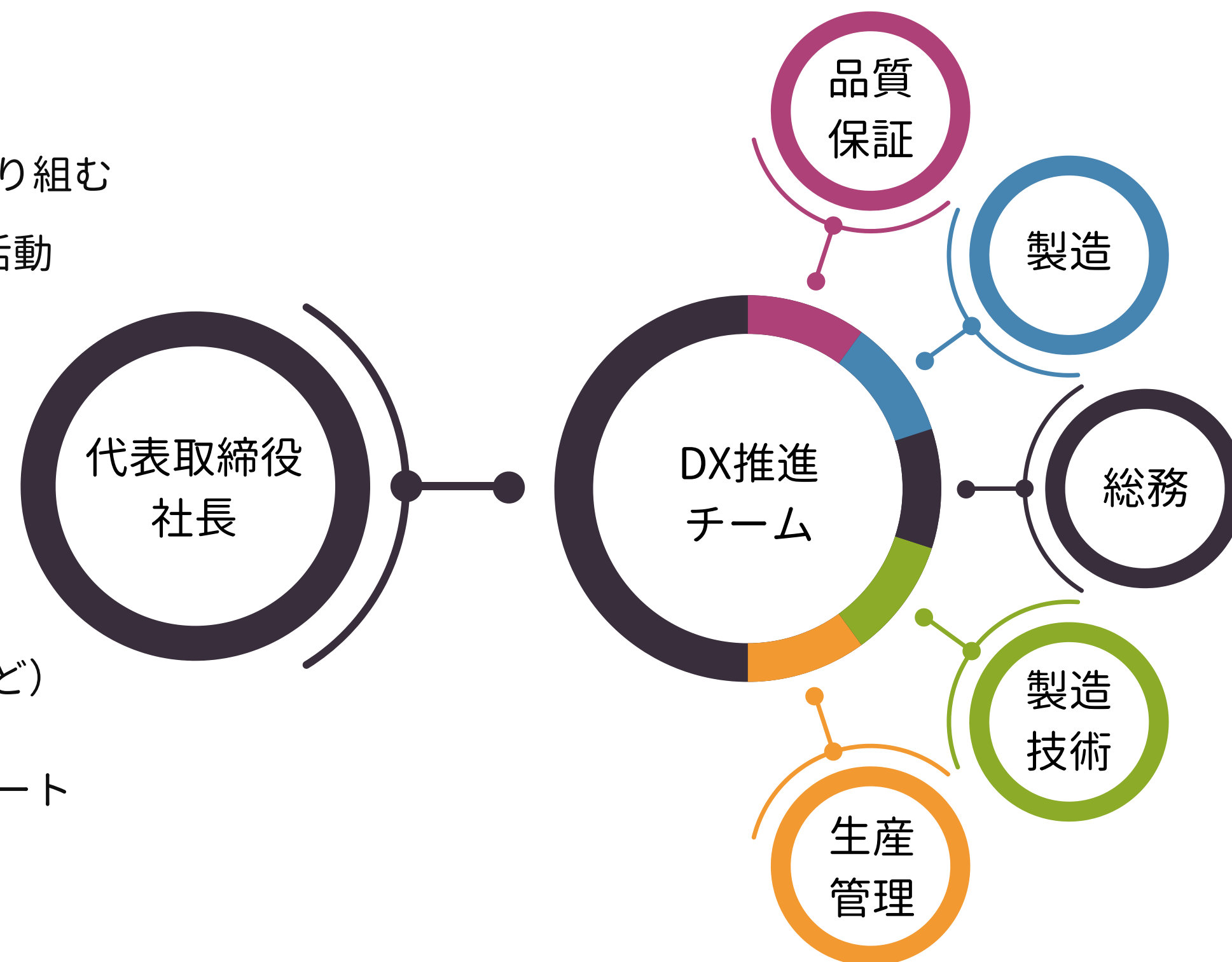
メンバーは各部門から選出し全社として取り組む

DXの方針に基づきA・Bチームに分かれて活動

人材育成

各種セミナーへの参加
(AI活用、ロボット活用、構内物流改善など)

デジタル技術に関する各種資格取得をサポート



04 DX戦略推進に必要なITシステム環境整備

A

1

生産計画やプロセスの最適化

>>> 生産管理システム導入

紙・Excel・口頭を前提にしない運用

エラーや漏れがある場合、次工程に進めない仕組み

2

品質の向上

>>> データ収集システム

BIツールや社内開発システムを活用し、
設備からデータを自動収集

カメラ監視によるデータ収集

B

1

無人稼働

>>> IoT、AI、ロボットの活用

設備の改造、ネットワーク環境の整備

AMRによる運搬作業

AIカメラによる実績の収集、精度向上

2

生産性向上による工数低減

>>> 異常感知センサーの活用

温度・音・振動などを検知するセンサーを
設置し、異常があればすぐに知らせる仕組み

データを収集・蓄積して分析する

05 DX戦略の達成度を測る DXの指標(KPI)



労働生産性

向上



一人当たりの
月平均残業

削減



製品不良率

低減

06 DX戦略に関する 経営者メッセージ

当社は、自動車部品メーカーとして、品質・安全性を最優先としたモノづくりに取り組んでまいりました。一方で事業環境は大きく変化しており、顧客要求の高度化、品質管理の厳格化、人材不足など、持続的成長が困難な時代を迎えています。

こうした認識の下、当社はDXを経営課題として捉え、経営者自らが先頭に立って推進していくことをここに表明します。当社におけるDXとは、単なるITツールの導入ではなく、データとデジタル技術を活用して業務プロセスや意思決定のあり方を見直し、競争力を高める経営改革です。

具体的には、生産・品質・設備・販売などの各領域でデータを一元化・可視化し、品質不良の未然防止や生産性向上、業務の標準化・効率化を進めます。これにより、現場力と技術力を強化するとともに、迅速かつ客観的な経営判断を可能にしていまいります。

また、DX推進に当たっては、全社横断の体制を整備し、デジタル人材の育成と現場への定着を重視します。社員一人一人がデータを活用し、自律的に改善に取り組める企業文化の醸成を目指します。

当社はDXの取組を継続的に見直し・改善しながら、変化にも強く、社会から信頼される企業として成長し続けることを目指します。

今後もお客様・取引先・地域社会とともに、持続可能な価値創造に取り組んでまいります。



代表取締役社長 木村 利博

07 DX戦略の前提となる サイバーセキュリティ対策

2024年7月1日、株式会社松尾宮崎は
独立行政法人 情報処理推進機構（IPA）が定める
『SECURITY ACTION』制度の「★★二つ星」を宣言し
自己宣言IDを取得いたしました。

自己宣言ID：41003815208

情報セキュリティ順守規定を策定し
全社で情報セキュリティに取り組んでいます。



セキュリティ対策自己宣言